

A 下妻市 B 筑西市 C 石岡市

秋を彩る芳醇な味わい 恵水



主な生産地

サイズ目安 4L-420g, 3L-350g, 2L-310g

旬の時期 7 8 9 10

問い合わせ先
A JA常総ひかり【TEL/0296-43-4171】〒304-0061 下妻市下妻丙630-1
B JA北つくば【TEL/0296-54-4831】〒308-0845 筑西市西方838-1
C JAやさと【TEL/0299-44-1661】〒315-0116 石岡市鴻巣3594-1

おすすめポイント

- 1 新雪と恵水を交配して育成した茨城県オリジナル品種。糖度が高く、酸味が少ない。
- 2 光センサーによって糖度をチェック。
- 3 大玉で貯蔵性も高く、贈り物にぴったり。

カラーチャートを用いた適期 収穫で食味に優れた秋梨を厳選。

梨の生産量が全国第2位（2022年産）の茨城県。ハウス栽培の幸水を皮切りに、恵水、恵水、あきつぎ、新高、にっこりなど、7月～10月の4カ月間に渡ってさまざまな梨を楽しめます。中でも「恵水」は、「新雪」と「筑水」を交配して育成した茨城県のオリジナル品種。2016年より本格出荷が開始された期待の梨で、大玉で食べ応えがあり、梨ならではのシャリシャリとした爽やかな食感が人気の品種です。専用のカラーチャートを用い、最適な表面色（果皮の色）での収穫を行っています。光センサーによる糖度選別を行っている産地もあり、秀品の中で糖度13度以上、果実の重さ500g以上のものは「特選恵水」として出荷しています。

秋の深まりとともに 9月に旬を迎える。

恵水の出荷時期は9月上旬～下旬頃で、秋の訪れとともに出荷最盛期を迎えます。生産者は9月のわずか数週間の出荷時期に向けて、せんだに始まり、受粉、摘果等の栽培管理に日々取り組んでいます。また、県内の各産地においては毎年、苗木を導入し、恵水の栽培面積・出荷量を増加させている状況です。収穫された恵水は、各産地から茨城県内や都内の卸売市場に出荷されており、食味の良さが評価され都内の果実専門店や百貨店等でも販売されています。さらに、恵水は貯蔵性にも優れており、適切な条件下で冷蔵保存することで、収穫時期の9月から年内いっぱいまでおいしく食べることができます。

